



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			7月26日	7月27日	7月30日	7月31日	8月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7470	3.7120	3.7310	3.7570	3.7500	-0.0070
	BRL/JPY	Spot	29.680	29.910	29.76	29.77	29.79	+0.02
	EUR/USD	Spot	1.1643	1.1657	1.1705	1.1693	1.1660	-0.0033
	USD/JPY	Spot	111.23	111.05	111.04	111.83	111.73	-0.10
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	6.733 7.433	6.703 7.308	6.710 7.417	6.735 7.401	6.735 7.396	-0.000 -0.005
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.364 3.864	3.270 3.784	3.481 3.842	3.486 3.861	3.470 3.866	-0.016 +0.005
株式	Bovespa指數	79,405.38	79,866.13	80,275.63	79,220.44	79,301.63	81.19	
CDS	CDS Brazil 5y	213.89	211.62	212.00	214.65	215.71	+1.06	
商品	CRB指數	194.992	194.157	195.754	194.530	191.641	-2.89	

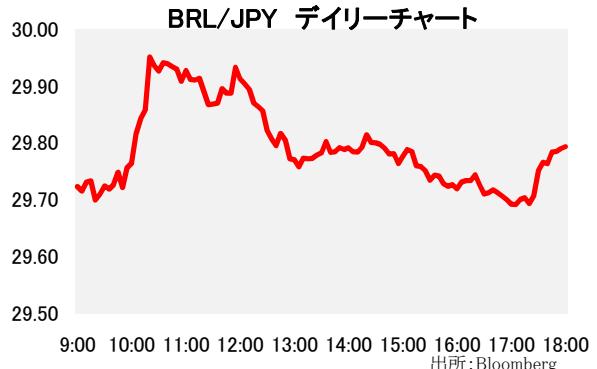
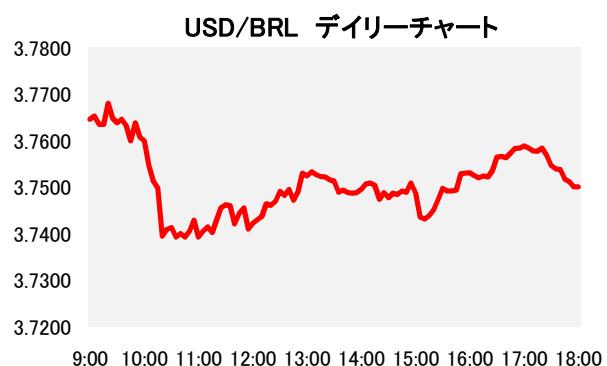
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.19%	0.17%	0.38%
貿易収支(月次)	\$5700m	\$4227m	\$5882m
SELICレート	6.50%	6.50%	6.50%
CNI設備稼働率(季調済)	76.0%	76.7%	75.9%
自動車販売台数(伯自販連)	--	217506	201987
(米)ADP雇用統計	186k	219k	177k
(米)ISM製造業景況指数	59.4	58.1	60.2
(米)FOMC政策金利(上限)	2.00%	2.00%	2.00%

3. 要人コメント

なし	
----	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.7540で寄り付き、直後に日中安値3.7680を付けた。その後、大口の資金流入と思しきフローからレアルは買いが先行し、日中高値3.7350まで上昇。注目された米FOMCでは特段の新たな材料は出ず、3.75近辺での揉み合いが続き、結局3.7500でクローズした。
- 本日、伯中銀は8月末期日のドル売りスワップポジションについてロールオーバーの入札を開始した。金額は2.4億ドル相当。このペースが維持されれば8月末期日のポジション約52.6億ドルは全てロールオーバーされ、月末にポジションの期末到来に伴うドル買戻しは発生しない見込み。
- 米FOMCは予想通り政策金利を1.75–2.00%で据え置いた。声明文では、経済活動は力強く拡大しているとして景気判断を上方修正したが、金融政策については漸進的な利上げを行うとする従来からの姿勢を維持。引き続き市場は次回9月会合での0.25%の利上げをほぼ織り込んでいる。
- マーケット引け後に発表されたCOPOMでは予想通り政策金利を6.50%で据え置いた。声明文では、5月の物流ストによる経済活動の停滞やインフレ上昇圧力を一時的なものであると指摘。次回9月会合での判断は経済活動やリスクバランス、インフレ見通し次第として特段のガイダンスは示さなかった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてのお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。